

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号  
**実用新案登録第3143973号**  
**(U3143973)**

(45) 発行日 平成20年8月14日(2008.8.14)

(24) 登録日 平成20年7月23日(2008.7.23)

(51) Int.Cl. F 1  
**G09F 1/10 (2006.01)**  
 G09F 1/10 H  
 G09F 1/10 U

評価書の請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願2008-2919 (U2008-2919)  
 (22) 出願日 平成20年4月7日(2008.4.7)

(73) 実用新案権者 308012004  
 松村工業株式会社  
 大阪府高槻市西面北1丁目25番地7号  
 (72) 考案者 松村 幸一  
 大阪府高槻市西面北1丁目25-7

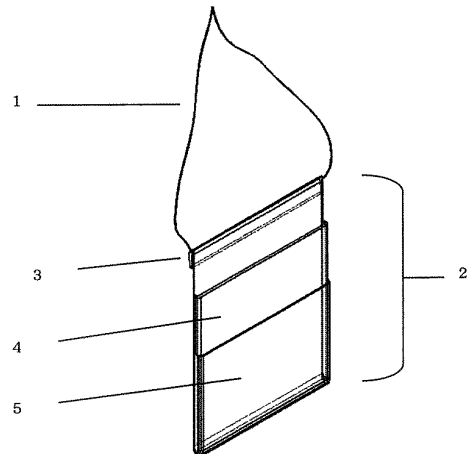
(54) 【考案の名称】 イベント向け表示カード用ホルダー

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 イベントなどで使われるカードホルダーは多くの場合使い捨てである。そのことを考慮した上で、省資源・廃棄物削減につながり、また製造コストの低減にもなり、尚且つ利便性を兼ね備えた表示カード用ホルダーを提供する。

【解決手段】 透明で厚みの薄いポリマーを素材としたカードホルダー本体2と比較的細い吊り下げ用紐1からなる表示カード用ホルダー。表示カードホルダー部4は透明ケースの上方に表示カードを入れるための開口部を有し、開口部上方に延長部3を有し、延長部3は糊が塗布されている。製造の際には延長部3の下部に紐を置き、糊が塗布された面を内側に折り込んで吊り下げ紐1を通す構造を持つ。ポケット部分5を設けることにより表示カードとは別に名刺などの各種カードを入れることができ、利便性が向上する。

【選択図】 図1



**【実用新案登録請求の範囲】****【請求項 1】**

透明で厚みの薄いポリマーを素材とした表示カード用ケースと比較的細い吊り下げ用紐からなる表示カード用ホルダーであって、前記透明ケースは前面と後面の透明シートで構成されておりその左右両側の縁と下側の縁が閉じられている。上方に表示カードを入れるための開口部を有し、前面或いは後面のシートのいずれか一方が他方より上方に長く延長された延長部を有し、製造の際には延長部に紐を置き、延長部片面の端の糊が塗布された部分を内側に折り曲げて前面或いは後面に貼ることにより吊り下げ紐を通す構造を持つ表示カード用ホルダー。

**【請求項 2】**

前記透明ケースの前面か後面のいずれか一方に表示カードを入れる部分とは別に、カードや名刺を入れるための、透明シート等で構成されるポケットが設けられている請求項 1 に記載の表示カード用ホルダー。

**【考案の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本考案は、特にイベント等で使い捨て用に好適な製作簡便・低コスト・省資源の表示カード用ホルダーに関する。

**【背景技術】****【0002】**

各種イベントに於いてイベント情報や社名や氏名などを表示する表示カードなどを入れるホルダーは透明なプラスチックなどから作られており、また上部に穴などがあけられ、当該ケースを首などに吊り下げるための紐が通されている。

**【考案の開示】****【考案が解決しようとする課題】****【0003】**

しかし、このような従来の表示カード用ホルダーは、透明ケースに比較的厚手のプラスチックが用いられており、イベントなどの催しで使い捨てされることが多く、資源の浪費が甚だしく、廃棄物の量を増やす原因ともなっている。

**【0004】**

また従来のホルダーには紐を通す穴を開けており、製造時には穴を開ける工程と紐を穴に通してから紐を結ぶ工程が必要で、その工程の製造工数がコストを押し上げる要因となっていた。

**【課題を解決するための手段】****【0005】**

以上の課題を解決するために、第 1 考案は表示カードを挿入するための透明で厚みの薄いポリマーを素材としたケースを使用することとし、比較的細い吊り下げ用紐からなる表示カード用ホルダーとし、前記透明ケースは前面と後面の透明シートで構成されており、その左右両側の縁と下側の縁が閉じられており、上方に開口部を有し、前面或いは後面のシートのいずれか一方が他方より上方に長く延長された延長部を有し、製造時には延長部に紐を置き、延長部片面の端の糊が塗布された部分を内側に折り曲げて前面或いは後面に貼ることにより吊り下げ紐を通す構造を持つこととした。

**【0006】**

第 2 考案は第 1 考案のホルダーの前面或いは後面に名刺ほどの大きさの紙が入るポケット状のカード挿入部分を設け、使用者が主たる表示カードとは別に名刺や各種カードを随時入れられるように利便性を与えるものである。

**【考案の効果】****【0007】**

第 1 考案または第 2 考案によれば、ホルダーの素材を薄手のポリマーとすることにより、資源の浪費を抑え、廃棄物の量の削減にも寄与することができ、また構造が簡単になっ

10

20

30

40

50

たことにより、従来必要であった穴開け加工や、紐を穴に通してから結ぶという製造の工程を減らせるので、コストの上昇を抑えることができ、誰でも簡単に組付け作業ができるなど、作業の自由度が増す。

【考案を実施するための最良の形態】

【0008】

第1考案の一実施形態を、図1、図2、図3、図4、図5に示す。

製造時には吊り下げ紐1をカードホルダー本体2のホルダーの糊が塗布された部分3の下部に置き、糊が塗布された部分3を内側に折り込んで製造する。表示カードは購入者が随時用意し表示カードホルダー部4に入れて使用する。

第2考案の実施形態を図1、図6、図7に示す。カードホルダー本体2の前面或いは後面にポケット部5を設ける。

【実施形態の効果】

【0009】

この実施形態によれば、表示カード用ホルダーがゴミとして廃棄される場合でも従来のものと比べてシートが薄い分、比較的体積が少なくすむので、資源の浪費を抑え、廃棄物の量を削減させることができる。また紐を通す構造が簡単なので、従来必要であった穴を開ける工程や穴に紐を通してから紐を結ぶという製造工程を減らすことが可能で、製造コストを抑えることができ、誰でもどこでも組付け作業が可能になるなどの作業上の自由度も向上する。

【図面の簡単な説明】

【0010】

【図1】考案1, 2の一実施形態を示す図である。

【図2】考案1の一実施形態を示す図である。糊を後面に貼る場合の裏から見た図。(カードの表示は反対側)

【図3】考案1の一実施形態を示す図である。図1の糊が塗布された部分を閉じた状態の図。(カードの表示は反対側)

【図4】考案1の一実施形態を示す図である。糊を開口部側に貼る時の側面図。

【図5】考案1の一実施形態を示す図である。糊を開口部の反対側に貼る時の側面図。

【図6】考案2の一実施形態を示す図である。ポケット付きホルダーの糊を開口部側に貼る時の側面図。

【図7】考案2の一実施形態を示す図である。ポケット付きホルダーの糊を開口部の反対側に貼る時の側面図。

【図8】従来形態のカードホルダー。

【図9】従来形態のカードホルダーの側面図。

【符号の説明】

【0011】

- |    |                     |    |            |
|----|---------------------|----|------------|
| 1  | 吊り下げ紐               | 2  | カードホルダー本体  |
| 3  | 糊が塗布された部分           | 4  | 表示カードホルダー部 |
| 5  | 名刺などの各種カードが入るポケット部分 |    |            |
| 6  | 吊り下げ紐               | 7  | 糊が塗布された部分  |
| 8  | 表示カードホルダー部          | 9  | 糊が塗布された部分  |
| 10 | 表示カード               | 11 | 糊が塗布された部分  |
| 12 | 表示カード               |    |            |
| 13 | 名刺などの各種カードが入るポケット部分 |    |            |
| 14 | 名刺などの各種カード          |    |            |
| 15 | 名刺などの各種カードが入るポケット部分 |    |            |
| 16 | 名刺などの各種カード          | 17 | 吊り下げ紐を通す穴  |
| 18 | 表示カード               | 19 | 吊り下げ紐を通す穴  |
| 20 | 表示カード               |    |            |

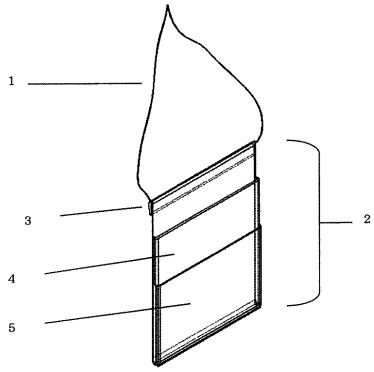
10

20

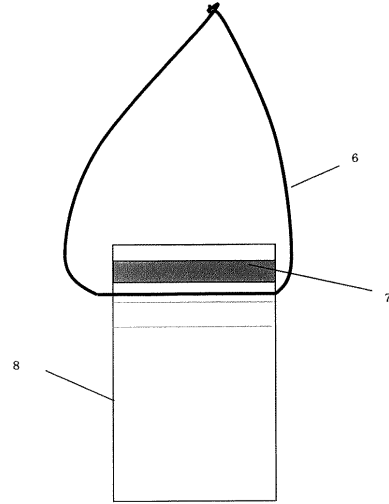
30

40

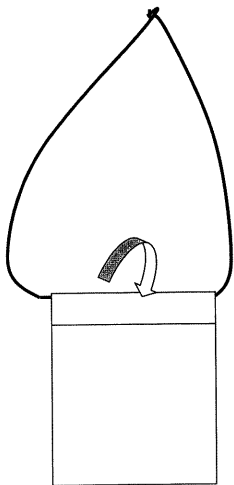
【 図 1 】



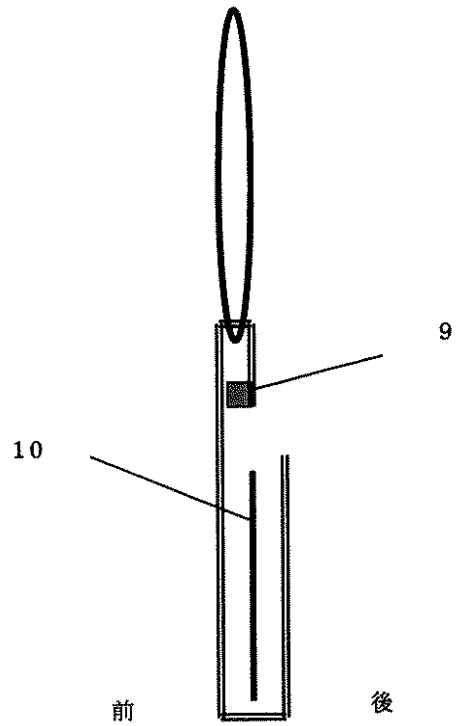
【 図 2 】



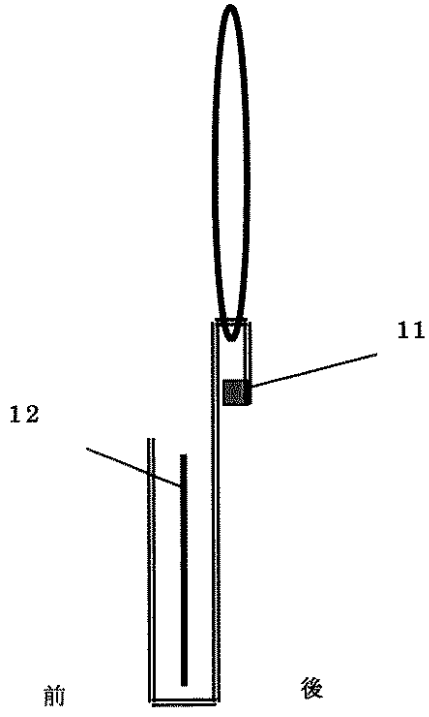
【 図 3 】



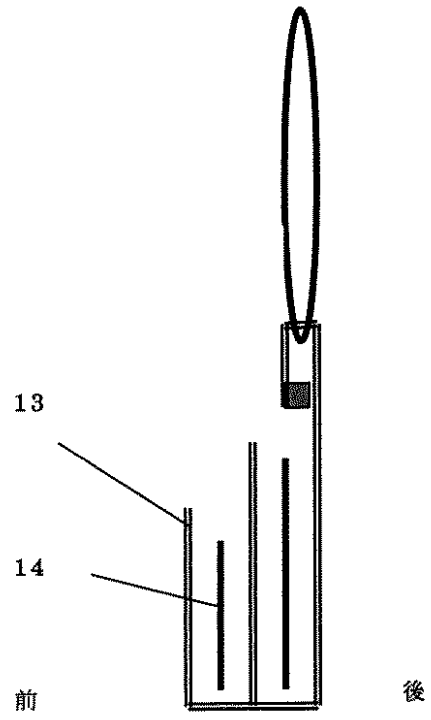
【 図 4 】



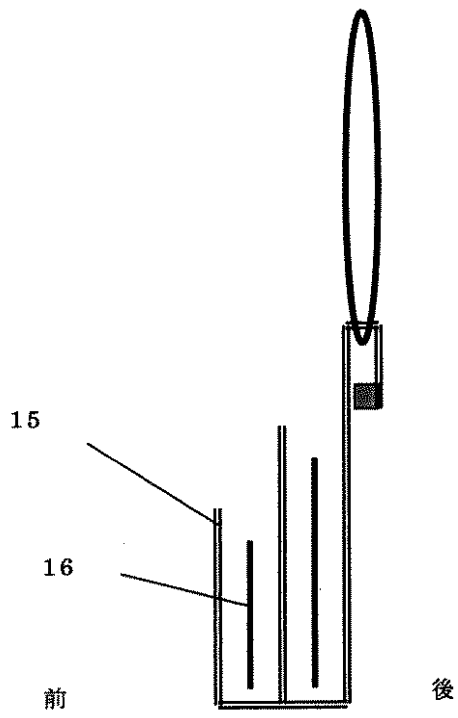
【 図 5 】



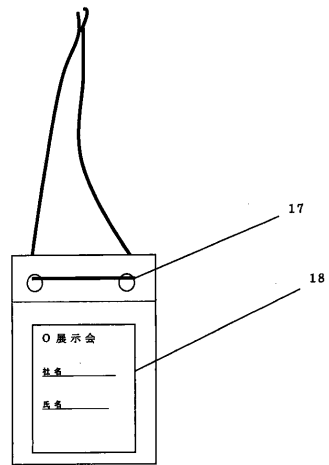
【 図 6 】



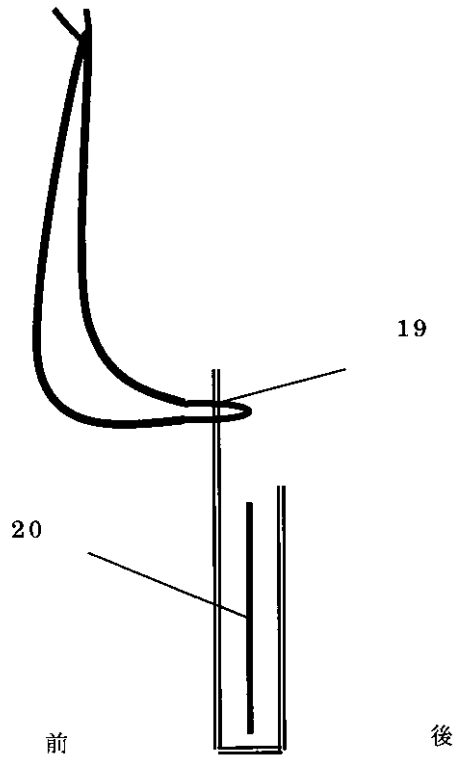
【 図 7 】



【 図 8 】



【図9】



## 【手続補正書】

【提出日】平成20年6月9日(2008.6.9)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【請求項1】

透明で厚みの薄いポリマーを素材とした表示カード用ケースと、比較的細い吊り下げ用紐からなる表示カード用ホルダーであって、前記透明ケースは前面と後面の透明シートで構成されており、その左右両側の縁と下側の縁が閉じられており、上方に表示カードを入れるための開口部を有し、前面或いは後面のシートのいずれか一方が他方より上方に長く延長された延長部を有し、延長部の片面に糊が塗布された部分を内側にして折り曲げてケースに貼ることによりできた筒状の隙間に吊り下げ紐を通す構造を持つ表示カード用ホルダー。